

西脇市消費生活センター

No.158 ☎22-3111 (防災安全課内)
水回り修理業者からの高額請求にご注意ください

■事例 (自宅のトイレが詰まった)

自宅のトイレから水が溢れて困っており、インターネットで見つけた業者に修理を依頼した。作業が終わり費用を支払ったが、後日調べると相場より高額な値段だった。

* * *

■アドバイス

- ①トラブルが発生して困る前に、台所やトイレなどの止水栓の位置を確認しておきましょう。水が止まれば慌てずトラブルに対処できます。止水栓の位置が不明でも水道メーターの所に元栓があります。
- ②修理は「西脇市指定給水装置工事事業者」や、「西脇市排水設備指定工事店」の業者に依頼しましょう(市ホームページに掲載)。
- ③修理を依頼するときは、事前に作業内容や費用の説明を求めましょう。
- ④依頼した作業以外に設備の交換などを勧められても、即決せず冷静に対処しましょう。
※自分で業者を呼んで修理を依頼した場合、クーリング・オフ制度を利用できない場合があります(呼んだ目的以外の工事をした場合はクーリング・オフ制度を利用できます)。

おもてなしコラム 31

西脇市では、「日本のへそ西脇地域食材でおもてなし条例」を施行。豊饒の地で生産された地域食材や地場産業などの魅力に認識を深め、郷土に誇りと愛着を持って来訪者をもてなすことで、本市のさらなるにぎわいの創出を目指しています。

■問合せ 農林振興課(市役所内線322)



市内のさまざまな飲食店で西脇ローストビーフを提供

西脇ローストビーフをご賞味ください

西脇市では平成27年4月から「食のおもてなし」をテーマに、地元食材の商品化に取り組んできました。飲食店をはじめさまざまな業種の方が集まってメニューを考案し、平成28年2月に「西脇ローストビーフ」が完成しました。高級食材の黒田庄和牛を使った西脇ローストビーフは、地元野菜とともに和食やフレンチ、イタリアン、中華などのさまざまな料理で、市民の皆さんや西脇を訪れる観光客に提供されてきました。

昨年9月には西脇多可料飲組合に「西脇ローストビーフ部会」が設立され、普及活動として市内外のさまざまなイベント会場で西脇ローストビーフを販売しています。また、今年10月には家庭で手軽に作れるローストビーフ料理を学ぶ教室を開催。プロに学べる料理教室とあって、多くの応募をいただきました。

市では今後も市内外に西脇ローストビーフを広く浸透させるため、継続した宣伝活動を行うとともに、西脇ローストビーフのさらなる改良を続けていきます。



▲菊池省三先生による公開授業(10月1日/芳田小学校)

10月1日から5日までの5日間、市内小・中学校において「学力向上ウィーク」を実施しました。元小学校教員で、「NHKプロフェッショナル仕事の流儀」などのテレビ番組に出演された菊池省三氏を講師としてお迎えし、授業を見て指導助言をいただいたり、実際に示範授業をしていただいたりしながら、市内外の教員、市職員、教育関係者に参加いただき取り組みました。新学習指導要領全面实施に向け、授業改善をどう図り、また対話的な授業をどうつくり出すかについて学びを深めま

平成30年度全国学力・学習状況調査結果

<平均正答数による結果>

	国語		算数・数学		理科
	知識A	活用B	知識A	活用B	
小学校					
西脇市	8/12	4/8	8/14	4/10	9/16
兵庫県	8/12	4/8	9/14	5/10	10/16
全国(公立)	9/12	4/8	9/14	5/10	10/16
中学校					
西脇市	24/32	5/9	23/36	6/14	17/27
兵庫県	25/32	6/9	25/36	7/14	18/27
全国(公立)	24/32	6/9	24/36	7/14	18/27

※凡例：8(平均正答数) / 12(問題数)
※小数第一位は四捨五入

▼問合せ 学校教育課(市役所内線527)

学力向上推進会議を開催
「平成30年度第1回西脇市学力向上推進会議」を8月に開催し、有識者として大学教授、委員として市内の県立高等学校校長や市内の教育関係者、PTAの代表などが、子どもたちの生活や学力の現状について意見を交換しました。会議では、子どもたちの学力と生活に関する調査結果を中心に、子どもたちの現状や課題を検証しました。

学力向上ウィークを実施
10月1日から5日までの5日間、市内小・中学校において「学力向上ウィーク」を実施しました。元小学校教員で、「NHKプロフェッショナル仕事の流儀」などのテレビ番組に出演された菊池省三氏を講師としてお迎えし、授業を見て指導助言をいただいたり、実際に示範授業をしていただいたりしながら、市内外の教員、市職員、教育関係者に参加いただき取り組みました。新学習指導要領全面实施に向け、授業改善をどう図り、また対話的な授業をどうつくり出すかについて学びを深めま

全国学力・学習状況調査の結果
平成30年4月17日に小学6年生と中学3年生を対象に調査が実施され、文科省から7月に結果が公表されました。今回の調査(国語、算数・数学、理科の3教科)において、小中学校ともに市内平均正答数が全国平均と比べて、約1割下回っている結果となりました(左表)。さらなる学力向上には学校・家庭・地域が共に考え取り組むことが大切です。

全国トップレベルの学力を目指して
自ら伸びゆく子どもたちを育てるために



10月に株式会社萬乗醸造と連携協定を締結。酒蔵は来年末から稼働予定

挑戦できるまち・西脇市
新たな酒蔵の誘致が実現！
地域資源を生かした「ひとづくり」が注目される中、日本のへそ日時計の丘公園オートキャンプ場周辺(黒田庄町門柳)に、醸し人九平次などで著名な株式会社萬乗醸造さんの酒蔵の進出が決定しました。

来春に着工予定の酒蔵は、約1万5千平方メートルの敷地に醸造棟のほか、精米や農機具を収納する農業棟を完備。農業や日本酒造りを目指す若者向けの研修所も備え、人材



西脇市長 片山象三

市長からの手紙 58

西脇を元気に!!

育成にも取り組みます。一方、市では特産品の酒造好適米・山田錦を活用した酒蔵の進出を契機に、農業の振興だけでなく、オートキャンプ場と一体となった「観光拠点」・「ひとづくりの拠点」として、積極的に活用していきたいと考えています。

市では播州織デザイナーを育成する「西脇ファッション都市構想」や、イチゴ農家を養成する「スイーツファクトリー支援事業」に取り組み、これまでに20名余りの若者が本市に移住しました。また、女性起業家を含め市内在住の方もカフェやケーキ店、ラーメン店、雑貨店を開業し、夢を実現されています。今後も市は、情熱を燃やす皆さんが本市を舞台に挑戦し、夢を実現できる環境づくりに取り組んでいきたいと思っています。

このまちに住んでいることを誇れる「西脇市」をともに創っていきましょう。

好きです!! にしわき わたしのふるさと

今、この時を輝いて生きる
一次世代につなぐ、心豊かな人づくり、まちづくり—
教育委員会や学校園の情報をお知らせします。

心のスケッチ 116 人権教育課コラム

働くことの喜びを
平成7年に生まれたA君は今年23歳です。特別支援学校の高等部を卒業後、生活介護型の作業所で5年働いています。彼の仕事は旅館などで使うタオルを畳んで袋に入れる作業や、贈答品の箱折を折る作業、商品にラベルを貼る作業などです。無遅刻無欠勤で元気に楽しく通所しており、毎月の給料も口座に振り込まれています。

働いていることで、彼は大変規則正しく日々を過ごしています。毎日午前6時30分に起床し、作業所の送迎車で出勤。午後3時30分まで仕事をし、作業所の車で帰宅します。夕食後は家族と一緒に楽しく過ごし、午後9時30分には就寝します。

今の彼の生活は、特別支援学校時代より落ち着いて過ごせることができているようです。彼は高等部の3年間、就労のための訓練をたくさん受けました。最後の年はたくさんさんの作業所を回り、職場体験を繰り返しました。そして、卒業までに彼に合った作業所が決定しました。彼が作業所で働

く5年間は、彼が生まれてから就労するまでずっと彼に寄り添ってこられた家族、特にお母さんにとって、社会参加を果たした彼を誇らしく、またうれしく感じる期間だったと思います。

障害のあるなしに関わらず、誰にでも働く権利はあります。法律で定められています。彼は仕事を通して社会とつながり、そして彼の人生は豊かになりました。毎日家族に送り出してもらい、家庭や学校以外の場所に出掛けて、さまざまな人に出会えます。そして自分のできる作業をして帰宅し、家に帰っても自分の時間を楽しんでいきます。作業所で働くようになり、彼は心なしか笑顔が増え、表情が豊かになりましたように思います。全ての人が彼のように、仕事を通して誰かの役に立つことができ、生きることに深い喜びを味わえることを願っています。

11月23日は勤労感謝の日です。家族がお互いに、日々の生活をねぎらえる日にしたいですね。

(人権教育課)